

足立新田高等学校 令和4年度 教科国語科目児童文学 年間授業計画

教科：国語 科目：児童文学 単位数：2単位

対象学年組：第2学年

使用教科書：（無し）

使用教材：（ ）

	指導内容	科目 児童文学の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数	使用教材・教具
4月	児童文学の位置づけ 児童文学の歴史	オリエンテーション 読み聞かせ・読書の重要性について考える 児童文学の位置づけとその重要性について考える 自分の知っている昔話、童話について発表する 子どもの発達段階に応じたおすすめ絵本を探し発表する	課題に対して積極的に取り組む	4	自主編集の教材（プリント）
5月	日本の児童文学	古典の中の民話・昔話について学び、鑑賞する ジブリ作品（オリジナル、または日本の小説・漫画が原作のもの）について学び、鑑賞する	作品に対する理解がある 自分なりの考えを持ち、表現しようとする姿勢がある 作品に対する理解がある 自分なりの考えを持ち、表現しようとする姿勢がある	6	視聴覚教材・アニメ「まんが日本昔ばなし」 自主編集の教材（プリント） 視聴覚教材・映画「魔女の宅急便」
6月	絵本の読み聞かせ体験	事前学習 読み聞かせる題材を選択し、各自目標を設定する 幼稚園・保育園を訪問し、読み聞かせの体験学習をする 事後学習 事故の目標に対する反省を行い、気づいたことをまとめ発表する	課題に対して積極的に取り組む 目的意識を持って取り組む 自分なりの考えを持ち、表現しようとする姿勢がある	6	各自の選択する作品
7月					

	指導内容	科目 児童文学の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数	使用教材・教具
9月	外国の児童文学 本のポップづくり	グリム童話「白雪姫」を読み、感想をまとめる 原作と映画との違いについて検討する ディズニーの映画「白雪姫」を鑑賞し、感想をまとめる ディズニー王国における児童文学のグローバル化と、その弊害について考える ポップを作成する本を選び、ピックアップしたい部分を考える 本の紹介に適したポップづくりを工夫する	作品に対する理解がある 自分なりの考えを持ち、表現しようとする姿勢がある 作品に対する理解がある 自分なりの考えを持ち、表現しようとする姿勢がある 作品に対する理解がある 自分なりの考えを持ち、表現しようとする姿勢がある	6	「白雪姫」(プリント) 視覚教材・映画「白雪姫」 各自の選択する作品
10月	外国の児童文学と昔話の比較 外国の児童文学と昔話の比較	グリム童話「白雪姫」を読み、感想をまとめる 原作と映画との違いについて検討する グリム童話と日本の昔話を比較検討する 東西の昔話の比較による文化や民族性の違いについて考える グリム童話と日本の昔話を比較検討する 東西の昔話の比較による文化や民族性の違いについて考える	作品に対する理解がある 自分なりの考えを持ち、表現しようとする姿勢がある 作品に対する理解がある 自分なりの考えを持ち、表現しようとする姿勢がある 作品に対する理解がある 自分なりの考えを持ち、表現しようとする姿勢がある	8	自主編集の教材(プリント) 「伊曾保物語(せみとありのこと)」(プリント) 自主編集の教材(プリント) 自主編集の教材(プリント)
11月	現代の児童文学 合同物語創作「写偽」	現代社会が必要とする児童文学作品とはどのようなものか考え意見を交換する 現代の児童文学が子どもに与える影響や、工夫されている点を考える ベストセラーとなった作品について調べる それらの作品が子どもに与える影響や、工夫されている点を考える 写真から想像される物語をリレー形式で創作する 読み手に一番伝えたいことは何か考え作成する	作品に対する理解がある 自分なりの考えを持ち、表現しようとする姿勢がある	8	自主編集の教材(プリント) 調査に使用する作品 生徒同士で撮影した写真
12月	紙芝居の読み聞かせ体験	事前学習 各自目標を設定する 幼稚園・保育園を訪問し、読み聞かせの体験学習をする 事後学習 事故の目標に対する反省を行い、気づいたことをまとめ発表する	作品に対する理解がある 自分なりの考えを持ち、表現しようとする姿勢がある	2	各自の選択する作品

	指導内容	科目 児童文学の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数	使用教材・教具
1 月	児童文学新聞づくり	日本の児童文学、外国の児童文学、現代の児童文学について学習したことを復習する 取り上げたい項目を決め、新聞にまとめる	作品に対する理解がある 自分なりの考えを持ち、表現しようとする姿勢がある	6	各自の選択する作品